

Code Composer Studio™

ver3.10

インストール方法

2005年8月改訂版

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. CCS Ver3.10 のインストールについて・・・22. CCS Setup について・・・・・・・・・・6 |
|---|

1. CCS Ver3.10 のインストールについて

アップデートの入手は CCS 本体の HELP メニューの中の一つのコマンドとして実行します。まずは CCS をインストールする必要があります。CCS インストールは以下のように行ってください。



(1) CCS Ver3.1 のインストール CD を CD-ROM ドライブに入れてください。自動的にセットアッププログラムが実行されますが、実行されない場合は Setup.exe を実行します。

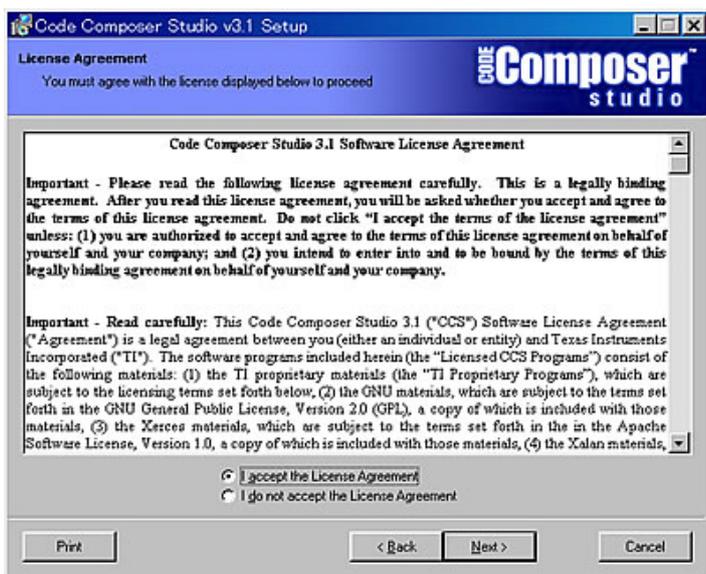


(2) Welcome to the Code Composer Studio v3.1 Installation Wizard 画面では [Next>] をクリックして下さい。



(3) System Requirements 画面では PC に必要な資源があるかどうかチェックされます。もし十分な資源が無い場合には、その部分が赤く表示されますので、解決してからもう一度実行して下さい。

問題がない場合に [Next>] を押して下さい。



(4) License Agreement 画面では、ライセンス条項に同意する場合は、I accept the License Agreement を選び、[Next>] をクリックして下さい。

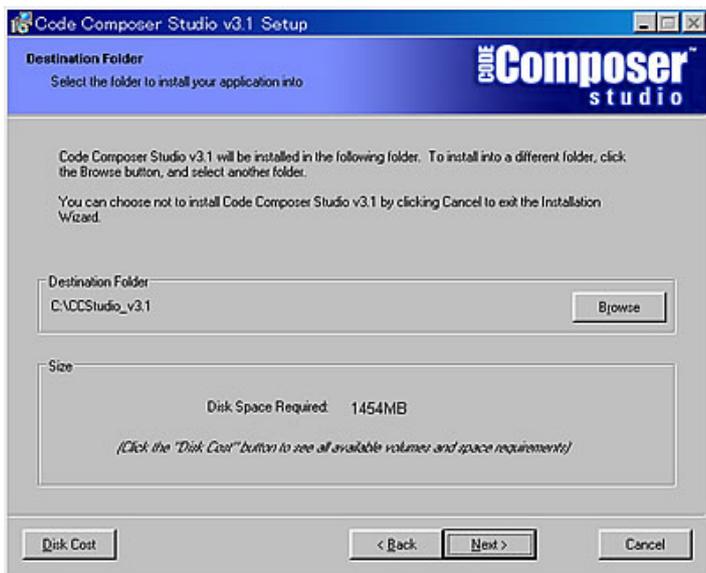
同意しないと次に進めません。



(5) Select Installation Type では「通常インストール」か「デバッガのみのインストール」「カスタムインストール」のどれかを選んで下さい。

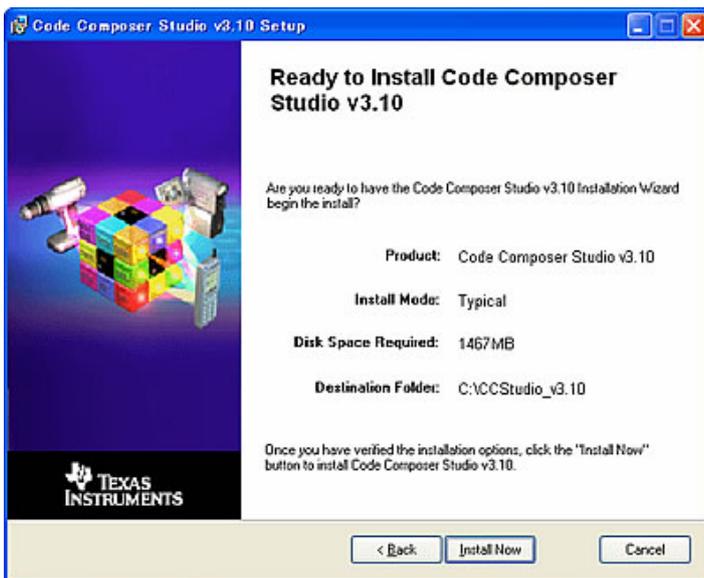
どれかのアイコンをクリックし、[Next] を押してください。

以降の説明は通常インストールでおこないます。



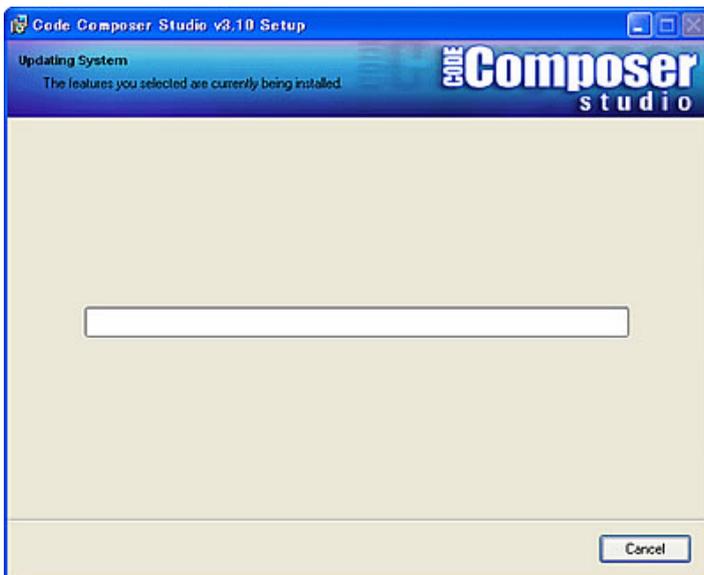
(6) Destination Folder 画面では、ファイルをインストールするフォルダを選んで下さい。デフォルトでは C:\CCStudio_v3.10 となります。

フォルダを決定後、[Next>] を押してください。説明はデフォルトで行います。(オプションによってディスクスペース値が変わります)

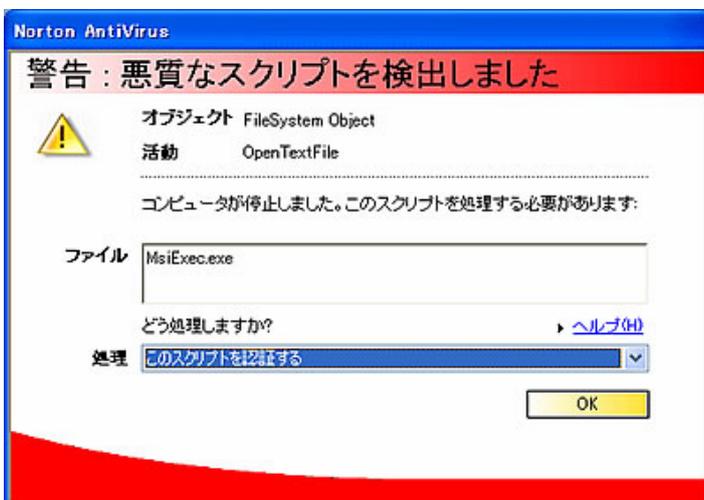


(7) Ready to install the Code Composer Studio v3.10 画面で、インストールを始めます。

[Install Now] をクリックしてください。



(8) ファイルのコピーが始まります。しばらくお待ちください。



(9) もし、Norton AntiVirus のようなウイルス検出ソフトを動かしていると、コピーの終盤で、警告が出る場合があります。

「処理」リストから「このスクリプトを認証する」を選び、[OK] を押してください。



(10) Code Composer Studio v3.10 has been successfully installed 画面がでたらインストールは正常に行われました。

[Finish] をクリックしてインストーラを終了してください。

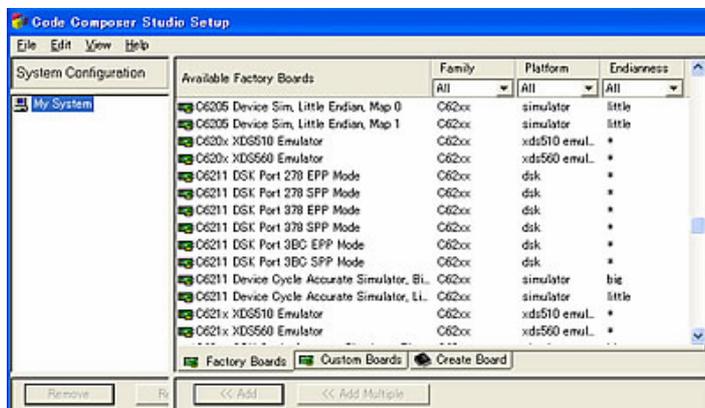
2. CCS Setupについて

アップグレードアドバイザーを使用するには Code Composer Studio 本体を起動して、その help メニューの Update Advisor を利用します。

Code Composer Studio 本体を起動するにはまず CCS setup で、ターゲットボードの設定を行います。

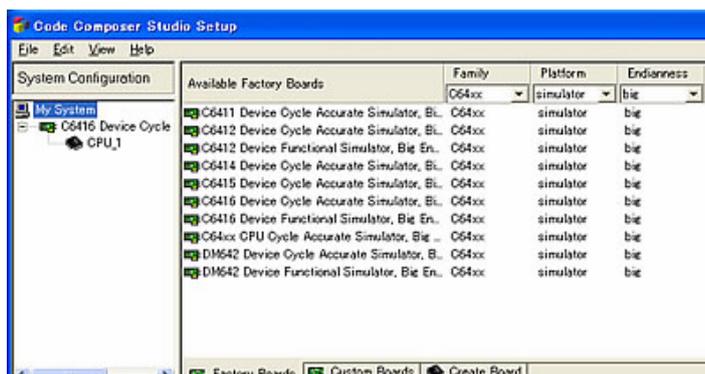
実際にエミュレータ、ターゲットボードをお持ちになっている場合には、それらに適した設定をして、Code Composer Studio 本体を起動します。

エミュレータとターゲットボードが無い時はシミュレータに設定してみてください。以下は、エミュレータの代わりにシミュレータをターゲットとして設定する方法の説明です。



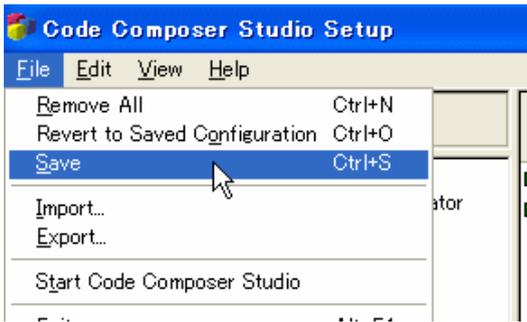
(1) CCS Setup を起動します。

Factory Boards(下部のタブ)のなかの Available Factory Boards には大変多くの候補がリストアップされています。



(2) たとえばターゲットに C6416 のビッグエンディアンのシミュレータを選びたいときには、Family で C64xx, Platform に simulator、Endianness に big を選んで、候補にフィルターをかけます。Available Factory Boards の C6416 Device Cycle Accurate Simulator Big Endiannes が選びやすくなりました。

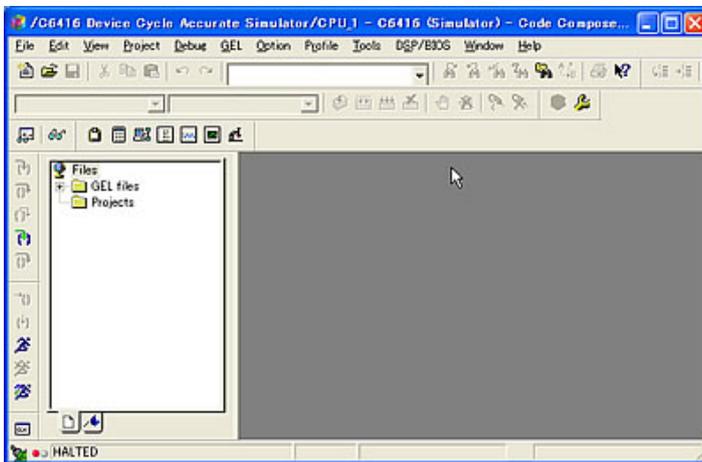
これをマウスで選んでドラッグし、左の欄の System Configuration にドロップしてください。



(3) File -> Save で今おこなった設定をディスクに保存します。



(4) File -> Start Code Composer Studio で、CCS 本体を起動します。



(5) 下記のような画面が出たら正常です。

TI 製品に関しては、以下のホームページをご覧ください。
TI DSPプロダクツホームページ <http://www.tij.co.jp/dsp/>
日本 TI プロダクト・インフォメーションセンター(PIC)
<http://www.tij.co.jp/pic/>

ご注意

日本テキサス・インスツルメンツ株式会社(以下TIJといひます)及びTexas Instruments Incorporated(TIJの親会社、以下TIJないしTexas Instruments Incorporatedを総称してTIJといひます)は、その製品及びサービスを任意に修正し、改善、改良、その他の変更をし、もしくは製品の製造中止またはサービスの提供を中止する権利を留保します。従ひまして、お客様は、発注される前に、関連する最新の情報を取得して頂き、その情報が現在有効かつ完全なものであるかどうかご確認下さい。全ての製品は、お客様とTIJとの間に取引契約が締結されている場合は、当該契約条件に基づき、また当該取引契約が締結されていない場合は、ご注文の受諾の際に提示されるTIJの標準販売契約約款に従って販売されます。

TIJは、そのハードウェア製品が、TIJの標準保証条件に従ひ販売時の仕様に対応した性能を有していること、またはお客様とTIJとの間で合意された保証条件に従ひ合意された仕様に対応した性能を有していることを保証します。検査およびその他の品質管理技法は、TIJが当該保証を支援するのに必要とみなす範囲で行なわれております。各デバイスの全てのパラメーターに関する固有の検査は、政府がそれ等の実行を義務づけている場合を除き、必ずしも行なわれておりません。

TIJは、製品のアプリケーションに関する支援もしくはお客様の製品の設計について責任を負うことはありません。TI製部品を使用しているお客様の製品及びそのアプリケーションについての責任はお客様にあります。TI製部品を使用したお客様の製品及びアプリケーションについて想定される危険を最小のものとするため、適切な設計上および操作上の安全対策は、必ずお客様にてお取り下さい。

TIJは、TIの製品もしくはサービスが使用されている組み合わせ、機械装置、もしくは方法に関連しているTIの特許権、著作権、回路配置利用権、その他のTIの知的財産権に基づいて何らかのライセンスを許諾するということは明示的にも黙示的にも保証も表明もしておりません。TIJが第三者の製品もしくはサービスについて情報を提供することは、TIJが当該製品もしくはサービスを使用することについてライセンスを与えるとか、保証もしくは承認を意味しません。そのような情報を使用するには第三者の特許その他の知的財産権に基づき当該第三者からライセンスを得なければならない場合もあり、またTIの特許その他の知的財産権に基づきTIからライセンスを得て頂かなければならない場合もあります。

TIのデータ・ブックもしくはデータ・シートの中にある情報を複製することは、その情報に一切の変更を加えること無く、かつその情報と結び付けられた全ての保証、条件、制限及び通知と共に複製がなされる限りにおいて許されるものとします。当該情報に変更を加えて複製することは不正で誤認を生じさせる行為です。TIは、そのような変更された情報や複製については何の義務も責任も負いません。

TIの製品もしくはサービスについてTIJにより示された数値、特性、条件その他のパラメーターと異なる、あるいは、それを超えてなされた説明で当該TI製品もしくはサービスを再販売することは、当該TI製品もしくはサービスに対する全ての明示的保証、及び何らかの黙示的保証を無効にし、かつ不正で誤認を生じさせる行為です。TIJは、そのような説明については何の義務も責任もありません。

TIJは、TIの製品が、安全でないことが致命的となる用途ないしアプリケーション(例えば、生命維持装置のように、TI製品に不良があった場合に、その不良により相当な確率で死傷等の重篤な事故が発生するようなもの)に使用されることを認めておりません。但し、お客様とTIの双方の権限有る役員が書面でそのような使用について明確に合意した場合は除きます。たとえTIJがアプリケーションに関連した情報やサポートを提供したとしても、お客様は、そのようなアプリケーションの安全面及び規制面から見た諸問題を解決するために必要とされる専門的知識及び技術を持ち、かつ、お客様の製品について、またTI製品をそのような安全でないことが致命的となる用途に使用することについて、お客様が全ての法的責任、規制を遵守する責任、及び安全に関する要求事項を満足させる責任を負っていることを認め、かつそのことに同意します。さらに、もし万一、TIの製品がそのような安全でないことが致命的となる用途に使用されたことによって損害が発生し、TIないしその代表者がその損害を賠償した場合は、お客様がTIないしその代表者にその全額の補償をするものとします。

TI製品は、軍事的用途もしくは宇宙航空アプリケーションないし軍事的環境、航空宇宙環境にて使用されるようには設計もされていませんし、使用されることを意図されておられません。但し、当該TI製品が、軍需対応グレード品、若しくは「強化プラスチック」製品としてTIJが特別に指定した製品である場合は除きます。TIJが軍需対応グレード品として指定した製品のみが軍需品の仕様書に合致いたします。お客様は、TIJが軍需対応グレード品として指定していない製品を、軍事的用途もしくは軍事的環境下で使用することは、もっぱらお客様の危険負担においてなされるということ、及び、お客様がもっぱら責任をもって、そのような使用に関して必要とされる全ての法的要求事項及び規制上の要求事項を満足させなければならないことを認め、かつ同意します。

TI製品は、自動車用アプリケーションないし自動車の環境において使用されるようには設計されていませんし、また使用されることを意図されておられません。但し、TIJがISO/TS 16949の要求事項を満たしていると特別に指定したTI製品は除きます。お客様は、お客様が当該TI指定品以外のTI製品を自動車用アプリケーションに使用しても、TIJは当該要求事項を満たしていなかったことについて、いかなる責任も負わないことを認め、かつ同意します。

Copyright © 2008, Texas Instruments Incorporated
日本語版 日本テキサス・インスツルメンツ株式会社

弊社半導体製品の取り扱い・保管について

半導体製品は、取り扱い、保管・輸送環境、基板実装条件によっては、お客様での実装前後に破壊/劣化、または故障を起こすことがあります。

弊社半導体製品のお取り扱い、ご使用にあたっては下記の点を遵守して下さい。

1. 静電気

素手で半導体製品単体を触らないこと。どうしても触る必要がある場合は、リストストラップ等で人体からアースをとり、導電性手袋等をして取り扱うこと。

弊社出荷梱包単位(外装から取り出された内装及び個装)又は製品単品で取り扱いを行う場合は、接地された導電性のテーブル上で(導電性マットにアースをとったもの等)、アースをした作業者が行うこと。また、コンテナ等も、導電性のものを使用すること。

マウンタやはんだ付け設備等、半導体の実装に関わる全ての装置類は、静電気の帯電を防止する措置を施すこと。前記のリストストラップ・導電性手袋・テーブル表面及び実装装置類の接地等の静電気帯電防止措置は、常に管理されその機能が確認されていること。

2. 温・湿度環境

温度: 0 ~ 40 °C、相対湿度: 40 ~ 85%で保管・輸送及び取り扱うこと。(但し、結露しないこと。)

直射日光があたる状態で保管・輸送しないこと。

3. 防湿梱包

防湿梱包品は、開封後は個別推奨保管環境及び期間に従ひ基板実装すること。

4. 機械的衝撃

梱包品(外装、内装、個装)及び製品単品を落下させたり、衝撃を与えないこと。

5. 熱衝撃

はんだ付け時は、最低限260 °C以上の高温状態に、10秒以上さらさないこと。(個別推奨条件がある時はそれに従うこと。)

6. 汚染

はんだ付け性を損なう、又はアルミ配線腐食の原因となるような汚染物質(硫黄、塩素等ハロゲン)のある環境で保管・輸送しないこと。はんだ付け後は十分にフラックスの洗浄を行うこと。(不純物含有率が一定以下に保証された無洗浄タイプのフラックスは除く。)

以上